

進路だより

♥ ACT 1 ♥



将来に対する最大の投資は今の自分を磨くことだ。希望というものが、目標を達成できるという期待感なのだとすれば、私たちはそれを胸に歩き始めれば良いのだ。

令和6年4月11日

弘前南高等学校
進路指導部



♥ ♥ ♥

時は加速していきます。私たちを乗せた船はそれぞれの未来に向かって動き始めました。それぞれの想いをのせて動き出したのです。新たな「自由と規律と友情の物語」の始まりです。

みなさん、こんにちは。わたくし南ひかりと申します。永遠の弘前南高校3年生です。今年度もまた、みなさんと一緒に「進路」について勉強することになりました。3年生ではあるのですが、未だよく分かっていないこともたくさんあると思いますから、じっくり勉強していきたいと思います。

この「進路だより」では、進路に関する情報はもちろんですが、私たち高校生が、これから自分自身を成長させるためのアドバイスやメッセージが届けられることになります。

私たちが生きるこの時代は「Society5.0」と呼ばれる情報にあふれた時代です。超スマート社会とも言われています。この社会では、自ら積極的に情報収集することが可能ですが、それをいかに活用していくかが重要になってきます。一緒に多くのことを勉強していきましょう。



さなぎの時代

高野悦子著「二十歳の原点」は次の言葉で始まります。

独りであること、未熟であること
これが私の二十歳の原点である

自己の内面と闘い続けた高野が二十歳の誕生日に自らの日記に残した言葉です。

自らの内面を見つめる勇氣、自らの弱さを認める勇氣を武器に、若者は疾風怒濤の時代を乗り越えて行きます。私たちの目の前にいるあなたたちも、そんな時代に入っているのだと思います。

思春期の若者をさなぎに例えた学者がいます。あまりに激しい内面の変化がこの時期の若者の特徴だそうです。

私たち教員はこれまで多くの高校生と出会ってきました。そして、一人一人がいろいろなことを考えていることに気づきました。

大きなため息をつく生徒がいました。自分自身を嫌いだと言う生徒がいました。決断力の無さを嘆き、自分自身と闘っている生徒がいました。表面上の明るさ、元気さの陰に、激しい内面の変化が見え隠れしていました。常識と考えられている価値観に疑問を抱き、一つ一つを確認している時期だったのだと思います。

こんにちは、次女の南みのりです。永遠の南高2年生です。中だるみの2年生などと言われるかもしれませんが、何をおっしゃいますか。その汚名、すべて払拭してみせます！



「一人の人間として尊重するからこそ必要なことは要求していく」

この姿勢が私たち教員の原点となります。

一人の人間として尊重するからこそ、頭ごなしに決めつけたりしない。君の言葉、君の感情をじっくり聞いてみたい。一人の人間として尊重するからこそ、決しておだてたりはしない。君を子ども扱いするつもりはない。そして、一人の人間として尊重するからこそ、いかなることでも妥協したくない。私たちは必要な時には、君の目の前の壁であり続ける。

さなぎの季節を終え、羽化するまでにはどれくらいの時間が必要なのでしょう。一度バラバラになったものを再構築させるためには、ある程度の時間が必要です。みなさんとの出会いは、偶然以外の何物でもないとはいえ、今はみなさんのさなぎの時代につきあえることをうれしく思います。

3年生にしてみれば、時の流れの速さに驚いているかもしれません。2年生にしてみても、あっという間の南高での1年間だったのではないのでしょうか。そして、1年生は新たなステージの始まりです。いずれにせよ、新年度が幕を開けました。疾風怒濤の3年間を素敵な物語とすべく決意してください。

あなたの原点は、そこできらめいていますか。

あ…えっと…南三姉妹、三女の南あかりです。1年生です。よろしくお願ひします。1年生ですから、まずはとにかく勉強します。いろんな事を調べて、学びたいと思います。頑張ります！



あのね、チキンちゃん。勉強にはいろんな教科・科目があるでしょ。本当に全部必要なの？「決して無駄になることなく、いつか必ず役に立つ時が来る」って聞いたことがあるんだけど、本当なの？



びよちゃん、誰かに教わったんだね。きっとそれも正しいと思うよ。でもね、「いつか必ず役に立つ」にはちょっと違う考え方があるかもしれないよ。いろんな勉強は「今この瞬間に」役に立っているんだよ。いろんな事を学ぶことで、今の自分の思考力や判断力を強化するんだ。実生活で役に立つ、立たないって言ったら「それは自分には必要ない」って言う人も出てくるかもしれないよね。「学力」っていうものをもって広い視点で眺めてみると勉強の良さが見えてくるはずだよ。私たちは受験のためだけに勉強してるわけじゃないんだから。

何のために

「あなたは何のために学校に通うのですか？」かつて生徒のみなさんに問いかけたことがあります。多くの方は「大学に入るため」「進学するため」と答えました。ある意味正解なのかもしれません。しかし、私たちにはもっと大きな目的があるのです。私たちは **学ぶために** 学校に通うのです。

本校において南高生は「キャリア教育」を学びます。自らがどのような形で社会に貢献していくべきかを学ぶのです。人間は「協力すること」と「分担すること」を発明しました。それゆえに、私たちは日々快適な生活を送ることができるのです。そうであれば毎朝「今日は何を獲ってきて食べよう」から始めなくてなりません。すなわち狩猟生活や農耕

生活から始めなくてはならないのです。狩猟採集の時代、農耕の時代、産業の時代、情報の時代と文明は進化してきました。私たちはそれぞれの役割を全うすることで、社会に貢献するとともに社会生活を送ることができるのです。

言うまでもなく、誰もが気づいているはずです。私たちは他者との関わりなしに生きていくことなど絶対にできないのです。私たちは他者の社会貢献を受け取りながら生きています。そのため、自らも何らかの形で社会に貢献していかななくてはならないのです。そして、誰かの役に立つこと、貢献できることが自分自身の心の安定、そして自らの幸せに繋がるとも知っているはずです。



どんな社会に生きたいのか

それでは、私たちに求められていることとは何なのでしょう。

それは「**社会的である**」ということです。言い換えるなら、「**文化的**」であり、かつ「**公共的**」であるということです。私たちは社会生活を送るうえで、精神的に成熟した人間であることが求められます。他者を理解し、他者と協力し、社会のために貢献していく文化的、公共的な人間であることが求められるのです。学校とは本来そのような「**社会的な自己**」を確立するための装置なのです。すなわち、私たちは学校で自らの人格を磨かなくてはなりません。勉強、部活動はもちろんのこと、学校生活全体で自らの人格を磨いていかななくてはならないのです。

「**文化的な自己**」は、主に教科によって磨かれるものです。歴史、経済、社会学等人文科学系の学問は、人類の成り立ちを私たちに教えます。数学、理科、衛生学等自然科学系の学問は、地球さらには生

命の成り立ちを私たちに教えます。多くの知識を身につけ、そしてそれを理解し、物事を解決していく力が私たちには必要なのです。深い知識は深い思考をもたらしのです。

それに対し「**公共的な自己**」は、主に特別活動によって磨かれるものです。ホームルームでの活動、学校行事、部活動、さらには日常における他者とのやりとりの一つ一つが、私たちに人間としてのあり方を教えるのです。

それでは、ここでみなさんに問いかけます。「あなたはどんな社会に生きたいと思いますか？」「あなたはどんな社会の一員でありたいと願いますか？」

自らの考えるその答えの先に、はじめて「進路目標」は存在するのです。みなさんが自らの理想とする社会の一員となるべく、ここ弘前南高校で学ぶことを期待します。頑張れ、南高生！



ねえねえ、南高生の進路状況というか合格状況というか、すごく気になるんだけど、それってどうなってるか知ってる？



パンダくん、あせらなくたって教えてあげるよ。て言うか、次のページにしっかり載ってるから。パンダくんも進路についてしっかり勉強するんだよ。



卒業生の進路状況

			令和５年度卒業生 (59回生)			令和４年度卒業生 (58回生)			令和３年度卒業生 (57回生)		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計
進学者数	大 学	国公立	46	29	75	57	35	92	48	46	94
		私 立	28	50	78	33	48	81	41	44	85
	短 大	国公立		1	1						
		私 立	2	5	7	1	5	6	3	5	8
	文科省所管外学校		4	1	5	4		4	5		5
	外国大学・短大										
	専修 各種学校	国公立		1	1		7	7	2	7	9
		私 立	11	25	36	6	6	12	3	10	13
	小 計		91	112	203	101	101	202	102	112	214
就職者数	一般・公務員		4	1	5	5	2	7	7	3	10
	家業従事		1		1	1		1			
	小 計		5	1	6	6	2	8	7	3	10
無業者数	家事従事								2		2
	進学待機		8	11	19	15	2	17	7	3	10
	未 定			4	4	5		5			
	小 計		8	15	23	20	2	22	9	3	12
計			104	128	232	127	105	232	118	118	236
全進学率			87.5%	87.5%	87.5%	79.5%	96.2%	87.1%	86.4%	94.9%	90.7%
大学短大進学率			73.1%	66.4%	69.4%	71.7%	83.8%	77.2%	78.0%	80.5%	79.2%
就職率			4.8%	0.8%	2.6%	4.7%	1.9%	3.4%	5.9%	2.5%	4.2%

令和6年3月卒業生国公立大学合格状況

学部・学科・日程			合格者数			計
			特別選抜	前期	中・後・別	
弘前	人文社会	文化創生	1	1	1	3
		社会経営	2	1		3
	教育	学校/美術	1			1
		学校/小学校	3		1	4
		学校/特別支援	1			1
	医	保健/看護	2			2
		保健/作業療法		1		1
	理工	数物科	1			1
		物質創生化	1	1		2
		地球環境防災	3			3
		電子情報工	2			2
		機械科	2			2
		自然エネルギー	2			2
	農学 生命	生物	1			1
		食料資源	4	1		5
		国際園芸農		2		2
弘前大学 計		26	7	2	35	
帯広畜産	畜産	畜産科学	1			1
北見工業	工	地域環境工			1	1
北海道教育	釧路	教育/教員養成		1		1
秋田	医	保健/理学療法	1			1
愛媛	理工	理		1		1
国立大学 計			28	9	3	40
釧路公立	経済/経済				2	2
はこだて未来	システム情報		3			3
青森県立保健	健康科学	看護	3	3		6
		理学療法		1		1
		社会福祉	2			2
青森公立	経営経済/経営		4	5		9
	経営経済/経済		3	2		5
	経営経済/地域みらい		4			4
岩手県立	ソフトウェア情報			1		1
宮城	食産業			1		1
秋田県立	生物資源/生物環境科			1		1
	生物資源/アグリビジネス			1		1
高崎経済	経済		1			1
公立大学 計			20	15	2	37
国公立大学 計			48	24	5	77

令和6年3月卒業生合格状況

私立大学

大学名	学部・学科	合格数
札幌学院	人文	1
星槎道都	美術	1
北海道医療	リハビリ	1
酪農学園	獣医/看護	1
北海道文教	人間科学/健康栄養	1
青森中央学院	看護	1
	経営法	8
	総合経営	5
青森	社会	5
	薬	1
八戸工業	工	2
	感性デザイン	1
柴田学園	生活創生/子ども発達	13
	生活創生/健康栄養	9
弘前医療福祉	看護	12
	作業療法	11
	言語聴覚	1
弘前学院	文・英米	7
	文・日本	12
	看護	3
	社会福祉	10
盛岡	栄養科学	1
石巻専修	理工	1
仙台	体育	3
東北学院	文	3
	経済	2
	経営	3
東北福祉	総合福祉	3
東北文化学園	医療福祉	2
尚綱学院	健康栄養	1
日赤秋田看護	看護	1
東北芸術工科	芸術	1
国際医療福祉	保健医療	1
国際武道	体育	1
城西国際	メディア	1
帝京平成	健康メデ	2
北里	獣医/動物資源科学	1
実践女子	生活科学	1
専修	文	1
中央	商	1
	経済	1
帝京	経済	1
東京農業	農	1
日本	文理	1
武蔵野	グローバル	2
明治学院	経済	1
	社会	1
明星	人文	1
神奈川	情報	1
私立大学 計		146

短期大学

大学名	学部・学科	合格数
大月市立大月短	経済	1
柴田学園短	生活	1
	保育	1
弘前医療福祉短	救急救命	5
仙台青葉学院短	ビジネスキャリア	1
郡山女子短	幼児教育	2
短期大学 計		11

文科省所管外

学校名	合格数
東北職業能力開発大学校	1
秋田職業能力開発短期大学校	2
青森職業能力開発短期大学校	4
青森コンピューターカレッジ	1
海上保安大学校	1
文科省所管外 計	9

専門学校等

学校名	合格数
弘前総合医療センター附属看護学校	15
北海道医療センター附属札幌看護学校	1
秋田県立衛生看護学院	1
S. K. K. 情報ビジネス専門学校	6
青森県ヘアアーチスト専門学校	3
札幌観光ブライダル製菓専門学校	1
盛岡ヘアメイク専門学校	1
宮城調理製菓専門学校	2
仙台ビューティーアート専門学校	1
東北動物看護学院	2
仙台リハビリテーション専門学校	1
仙台工科専門学校	1
仙台医健・スポーツ専門学校	1
今泉服飾専門	1
東放学園専門学校	1
東京美容専門学校	1
ESPエンタテイメント東京	1
JTBトラベル&ホテルカレッジ	1
専門学校等 計	41